

ISHIDAまちづくりニュース

第85号(平成23年7月) (株)石田技術コンサルタンツ

ソーシャルビジネスとまちづくり —地域主体の自律性の高い活動—

平成23年3月に経済産業省から「ソーシャルビジネスケースブック」が刊行されました。(経済産業省HP参照)

同書は、ソーシャルビジネスを通じて地域に様々な「つながり」と「広がり」を生んだ全国の事例が紹介されています。

今回のまちづくりニュースでは、同書に紹介されている事例から『地域活性化・まちづくり』の分野に該当するものを整理し、ソーシャルビジネスをいかしたまちづくりについて考察します。

地域活性化・まちづくり分野の事例一覧 (本州の事例を抜粋)

事例プロジェクト名	実施主体	実施内容の概要
農産物特産品活用・開発事業	三重県相可高校 ほか産官学連携	・三重県多気町の高校、企業、農業生産者、JA、町役場、NPO、三重大学、ボランティア等の連携。
耕作放棄地活用ビジネス	(株)マイファーム	・三大都市圏で耕作放棄地を持つ農家と都市生活者を結び、初心者向け管理人付体験農園を展開。
指定管理者制度事業	プロジェクトおおわに事業 共同組合 ほか	・赤字続きの町営日帰り温泉施設を指定管理料0円で受託し、初年度から黒字化に成功。
コミュニティカフェ事業	企業組合でる・そーれ ほか	・駅前にコミュニティカフェを開設し、住民・観光客・生産者・消費者のつながりを重視した商品開発等を展開。
あねっこバス運行事業	(有)雫石タクシー NPO しずくいし・いき いき暮らしネットワーク	・路線バス廃止後に町と企業、NPOが協働で地域に密着したバス事業を実施。特に、運行システムづくりにNPOの情報力を活用。
グリーンツーリズム体感 合宿免許	(株)高田自動車学校 NPO 遠野山・里・暮らし ネットワーク	・少子高齢化で閉鎖に迫り込まれた自動車学校を、グリーンツーリズム型の合宿免許プログラムを開発することにより、学校を再生へと導いた。農家の民泊などが大都市の学生などに人気。
耕作放棄地活用ビジネス	NPO 一里塚	・耕作放棄地を観光農園に変えて、賑わいのある農業を取り戻す取組み。
「陽気な母さんの店」 大館特産物センター	「陽気な母さんの店」 大館特産物センター	・女性農業者が友の会を組織化し、地産地消の体験交流型の直売所を開設。H.16「女性企業家大賞」など受賞。
會 sNEXT プロジェクト	(株)明天、会津大学短期 大学部 ほか	・産官学の連携により、伝統工芸品をいかした斬新な新商品を開発。(職人、デザイナー、マーケティング専門家の連携)
アサザプロジェクト	NPO アサザ基金	・霞ヶ浦の再生を目指して、環境や福祉、産業、教育などの分野の連携により、のべ20万人、200校以上の小中学校の参加を実現。
ふるさと物産センター等 運営事業	東山道伊王野ふるさと 物産センター組合	・地元住民の約3分の1が出資した組合が物産センター等を運営。住民・農家および地元商店が協働で運営。
問題解決財の購買代理 商社	(株)下請の底力	・桐生市で下請型中小企業の経営者等が集まって設立。10名のメンバーと600名のサポーターで運営。
コミュニティカフェ事業	NPO よろずや余之助 ほか	・定年退職後の居場所づくりとよろず相談を実施。よろず相談は地域内のネットワークづくりと収益に貢献。
ミニシアター	NPO 市民シアター・エ フ	・商工会議所(TMO)、深谷市、地域住民(寄付金等)などの協力を得て、年間3万人が訪れる映画館を運営。
農業体験イベント	NPOTINA いなか日記 事業部	・地元農家や自治体に協力を得て、農業体験イベントの企画・運営を実施。

地域活性化・まちづくり分野の事例一覧つづき

(本州の事例を抜粋)

事例プロジェクト名	実施主体	実施内容の概要
コミュニティビジネス支援事業	パルシステム連合会 ほか	・1都8県の10の地域生協が設立した連合組織により、「食・農」に特化したコミュニティビジネスを公募し支援。
行政施設の定期借用によるSOHO集積地形成	アットホームサービス(株)ほか	・千代田区が所有する中小企業センタービルを10年間の定期建物賃借契約を結び、SOHO事業者を集積。
国際芸術祭を活用した活性化事業	NPO 越後妻有里山協働機構 ほか	・3年に1度開催される国際芸術祭で培った人的ネットワークや作品群などをいかし、通年型の集客事業を実施。
ワインツーリズム	ワインツーリズム(有)	・地域独自の集約イベントとして、日本に馴染みのなかったワインツーリズムを企画・運営。
富士宮焼きそばアカデミー	富士宮やきそば学会	・地域の食のブランド化とまちづくり・観光等への活用を産学官の連携により展開。
おやき村事業など	(株)小川の庄	・郷土食を活用して、行政・地域住民・JAが協力して高齢者がいきいきと働く場を形成。
アンテナショップ運営	NPO 能登ネットワーク	・東京で居酒屋を経営するほか、能登のファンクラブ(ITOKO会)を設立し、能登をアピール。
豊森なりわい塾	NPO 地域の未来・支援センター ほか	・豊田市、トヨタ自動車(株)、NPOが協働で里山をまもる人材育成等を実施。
コミュニティレストランの運営	ラ・しじみ (美浜町住民組織)	・特産品であるしじみをいかしたレストランとしじみ漁体験事業を実施。
ごみリサイクル事業など	NPO 住まいみまもりたい ほか	・高齢者が出せない粗大ごみの処理代行とリサイクルを地元商店街で実施(リサイクルショップ出店)し、地域活性化に貢献。
ビオトープ公園整備	NP 羽曳が丘 E&L ほか	・NPO、地元住民、大学、自治体、企業等と連携し、環境活動や提言等を実施。
在日外国人の雇用創出事業	NPO 多言語センター FACIL	・翻訳業務等の仲介を通じて、在日外国人の地域コミュニティ参画等に寄与。
観光案内所運営事業	(株)地域生活局	・「ならまち」に民設民営の観光案内所を運営。また、農産物直売のほか、直営の畑も運営。
総合的な地域づくり活動	NPO いんしゅう鹿野 まちづくり協議会	・街並み景観形成、空家活用、フォーラム等の開催等、地域のにぎわい創出のための事業を総合的に実施。
いにしえツーリズムプロジェクト	NPO 吉備野工房 ちみち	・「オンパク」の手法を使い、「みちくさ小道」プロジェクトを実施。
しまなみコットンロード計画	NPO 工房おのみち帆布 ほか	・地元企業や農業法人、小中学校等と連携して、綿を使った商品開発やイベントを開催。
備後いぐさりノベーションプロジェクト	(農)アグリンダストリー ほか	・いぐさの有効活用・商品開発のほか、小学校でのいぐさ植付け体験等を実施。
総合的なまちおこし事業	NPO 中山間地域まちづくり研究所 ほか	・地産地消商品の開発、アウトドアプログラムの開催、韓国人観光客向けスキーツアーの実施など。

ソーシャルビジネスの成功事例をみると、

- ① 幅広い組織(産官学や生産者と消費者など)が連携している
- ② 多くの組織の協働にあたり、全体をコーディネートする組織(地域主体の組織)が明確であるという共通点があることがわかります。

個別の事業に対して、個別の組織で個別対応するのではなく、分野を跨いだ複数の課題解決を複数の組織が連携することにより、一つのシステムとして解決することが重要であり、それによりソーシャルビジネス(自律して継続発展可能な事業)が成立していると考えられます。

特に、地域に密着した課題ほど、この傾向は強く、ソーシャルビジネスの展開可能性が高いと考えられます。

当社は、『コミュニティ・コンサルタント』として、これまでも、これからも地域主体のまちづくりを積極的に技術支援致します。

お問い合わせ・ご意見は、

(株)石田技術コンサルタンツ まちづくり担当
TEL ; 0568-73-1085
FAX ; 0568-73-1099
e-mail ; hasegawa_n@itcnet.co.jp

までお願いします。

当社は、
「頼れる!まちづくりのパートナー」としての
『コミュニティ・コンサルタント』
を目指しています。

